

FULLER、深刻化するスマホ依存症問題の解決を目指す、端末管理アプリ 「スマホスピタル」を配信開始！

～大人気おじさんキャラクターがスマホ依存症度を診断、Android向け多機能端末管理アプリ～



2015年5月19日、FULLER株式会社（本社：千葉県柏市、代表取締役社長：渋谷 修太）は、社会問題として深刻化しているスマートフォン（以下、スマホ）依存症の予防・改善のために、ユーザーがスマホの利用状況を確認できるAndroid端末向けアプリケーション（以下、アプリ）「スマホスピタル」の配信を開始したことを、お知らせいたします。

■ 「スマホスピタル」の特徴

本アプリは、「スマホの病院（ホスピタル）」をコンセプトとした、端末管理アプリです。累計100万ダウンロードを超えた、スマホおじさんシリーズのおじさんがスマホの医者（ドクター）として、ユーザーのスマホタイプの診断、1日のスマホ利用状況を教えてくださいます。また、起動中アプリの停止、アプリのアンインストールといった端末管理機能も充実しており、ユーザーに対してスマホの利用方法改善、快適なスマホライフの提案をいたします。

「スマホスピタル」の機能

□ スマホの利用状況チェック

ユーザーの所持アプリなどをもとにスマホタイプを診断し、年代性別の平均と比較することができます。1日における、各アプリの起動回数やアプリのインストール、使用履歴といったスマホの利用状況も確認いただけます。

□ 端末管理

電池を消耗している起動中アプリを確認、停止することができるなど、バッテリー管理機能が充実。所持している各アプリのサイズやストレージの使用率がわかるだけでなく、使用していないアプリのアンインストールやキャッシュを消去することもできます。

■ 深刻化するスマホ依存症問題

スマホが普及し、1日の大半をスマホの使用に費やしてしまうスマホ依存症が深刻化しています。最近では、女子高校生においては1日のスマホの平均使用時間は7時間と、1日の1/4以上をスマホに費やしていることが明らかになるなど、重度のスマホ中毒者が増加しています（デジタルアーツ調べ）。スマホへの依存は、自身で気付いていない場合も多い上、依存改善には個人がスマホの利用を管理する必要があります。そんなスマホ依存症問題に対して「スマホスピタル」は、ユーザー自身に自分がどのようにスマホを利用しているかを把握させ、個人で管理することを促進します。

■ 参考素材



参考素材は下記 URL よりダウンロードしていただけます。

http://fuller.co.jp/media/zip/screenshot_smahospital_ojisans.zip

■ アプリケーション概要

アプリケーション名：スマホスピタル
対応 OS：Android 4.0 以降（タブレット非対応）
価格：無料

■ 関係 URL

「スマホスピタル」公式サイト
<http://smahospital.ojisans.com/>

Google Play 「スマホスピタル」ダウンロードページ
https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.fuller.catenary.android&referrer=utm_source%3Dpress%26utm_medium%3Dpress

■参考 URL

デジタルアーツ調査 女子高校生の1日の平均使用時間は7時間

http://www.daj.jp/company/release/2015/0209_01/

【会社概要】

会社名： FULLER 株式会社（フラー）

住所： 千葉県柏市若柴 178-4 柏の葉キャンパス 148-2 KOIL 5 階

代表： 代表取締役社長 渋谷 修太

設立日： 2011年11月15日

事業内容： スマートフォン端末の利用動向調査サービスの開発、運営
スマートフォン向けソフト開発、運営

URL： <http://fuller.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

吉田 info@fuller.co.jp / TEL/FAX 04-7197-1699

※「Android」は、Google Inc の商標または登録商標です。